

平成 21 年度 川崎市国際交流協会 事業報告書

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

〈諸外国の情報及び資料の収集・提供〉

■情報収集・提供事業

ホームページによる情報提供

国際交流協会のホームページにより、市民及び外国人に国際交流に関する多様な情報を提供した。

(ホームページ) URL <http://www.kian.or.jp/>

(提供内容)

○川崎市国際交流協会について

- ・国際交流協会案内
- ・協会のイベント及び講座
- ・協会が後援するイベント
- ・ニューズレター
- ・図書・資料室
- ・国際交流事業への助成制度

○外国人への情報提供について

- ・日本語講座
- ・外国人市民相談コーナー
- ・生活情報
- ・外国人留学生への助成制度
- ・7言語での川崎市内のニュース

○小学生への情報提供について

- ・川崎市の外国人
- ・姉妹友好都市

○その他

- ・ボランティア活動
- ・民間交流団体連絡協議会
- ・身近な国際協力

(アクセス件数) 34,816件 (95アクセス/日)

(更新数) 624回

■広報出版事業

1 多言語による情報提供(「ハローかわさき」の発行)

市内在住の外国人に向けて、市政情報を日本語のほか6言語(英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語)で提供した。また、協会などの事業についても併せて掲載し、多様な情報を提供した。

(仕様) A4版、両面印刷 (発行) 毎月1回

(配布先) 各区役所、市民館、東京入国管理局横浜支局川崎出張所等 (計16ヶ所)

2 財団法人川崎市国際交流協会要覧作成

日本語と英語の併記による要覧を3,000部作成した。

■外国人相談事業

(市からの受託事業)

市内等に在住する外国人から、日常生活などに関する相談を受け、情報提供と助言を行うとともに、必要に応じて関係機関・団体等への紹介を行った。

(1) 相談施設

①川崎市国際交流センター

(相談日)	以下の曜日の 10:00~12:00 13:00~16:00 (年末年始を除く)			
(相談言語)	英語	月・火・水・木・金・土	中国語	火・水・金
	韓国・朝鮮語	火・木	ポルトガル語	火・金
	スペイン語	火・水	タガログ語	火・水

②川崎区役所

(相談言語・相談日)	中国語	第1・3火	14:00~16:30
	タガログ語	第1・3水	9:30~12:00
	英語	第1・3木	14:00~16:30

③麻生区役所

(相談言語・相談日)	中国語	第1・3火	9:30~12:00
	タガログ語	第1・3水	14:00~16:30
	英語	第1・3木	9:30~12:00

(2) 相談員

川崎市国際交流協会相談員(6名)、ボランティア相談員(区役所派遣7名)

(3) 相談件数及び相談内容

①年間相談数 1,948件

〈市民レベルでの国際交流に関する事業〉

■国際交流事業

1 川崎市民交流団の派遣（ボルチモア市訪問川崎市民交流団）

4月末、5月上旬に発生した新型インフルエンザにより訪問を断念した。

2 ふれあい交流会

(1) 「韓国料理」編

韓国料理を通じて、韓国の歴史文化等を紹介し、同国への理解を深めた。

(時期) 平成21年8月8日(土) 午前11時～午後2時30分

(内容) 韓国料理

(会場) 川崎市国際交流センター 料理室、第4・5会議室

(参加者) 20名

(2) 「外国人お母さんのためのお弁当作り講座」

幼稚園児をもつ外国人市民の母親を対象に料理のコツも学びながら、おいしく可愛い栄養いっぱいの弁当作りを提供した。

(時期) 平成21年10月31日(土) 午前11時30分～午後2時

(内容) 子どもに喜ばれるお弁当作り体験

(会場) 川崎市国際交流センター 料理室、第4・5会議室

(参加者) 16名

(3) 「ロシア料理」編

ロシア料理を通じて、ロシアの歴史文化等を紹介し、同国への理解を深めた。

(時期) 平成22年2月6日(土) 午前11時30分～午後2時

(内容) ロシア料理

文化紹介 「ロシアの生活や文化について」

(会場) 川崎市国際交流センター 料理室、第4・5会議室

(参加者) 22名

3 ウーロンゴン大学川崎研修の受入れ

オーストラリア・ウーロンゴン市のウーロンゴン大学日本語研修生の川崎研修にあたり、ホームステイによる受入れを行い、市民同士の友好親善と相互理解を深めた。

- (期間) 全体日程 平成21年6月28日(日)～7月18日(土)
ホームステイ 7月4日(土)～7月18日(土)
- (受入れ) ウーロンゴン大学人文学部日本語研修生16名
ホームステイ受入れ家庭 16家庭

4 川崎市国際交流協会設立20周年記念コンサートの開催

川崎市国際交流協会の設立20周年にあたり、川崎市が推進している「しんゆり・芸術のまちづくり」と地域の国際交流を推進するため、映像と音楽による記念コンサートを開催した。

- (日時) 平成21年11月21日(土) 午後3時～5時
(会場) 麻生市民館ホール(川崎市麻生区万福寺1-5-2)
(内容) 第1部 映像で見る国際交流協会の活動
○協会活動紹介映像の上映(20分)
第2部 世界で活躍するアーティストの共演
第3部 アテフ・ハリムの演奏とトーク
○アテフ・ハリム(ヴァイオリニスト、フランス(エジプト出身))
- (来場者) 950名

5 川崎市・ボルチモア市交流30周年記念コンサートの開催(市からの受託事業)

川崎市からの委託により、姉妹都市提携30周年記念事業で来川したアメリカ合衆国ボルチモア市の「ジャズ・アンサンブルメンバー」による「交流30周年記念コンサート」を開催した。第1部は「ジャズ・アンサンブルコンサート」を行い、第2部は地元のバンドの演奏とジャズコーラスを聞く「交流会」を開き、市民との交流を深めた。

- (日時) 平成22年1月19日(火) 午後6時半～9時
(会場) 川崎市国際交流センター
(内容) 第1部コンサート(ホール)ボルチモア市ジャズ・アンサンブルコンサート
○開会
○ボルチモア市ジャズ・アンサンブルメンバーの紹介
○ボルチモア市ジャズ・アンサンブルメンバーによるオリジナル曲の演奏
談話ロビー: パネルにてアメリカ合衆国ボルチモア市の紹介
- 第2部交流会(レセプションルーム)立席によるオードブル・ワンドリンク付き交流会
○市長挨拶
○来賓紹介
○ブレイメン・バンド演奏(3曲)

○高津ジャズコーラス“Blue Skies”(3曲)

○閉会

(参加者) 200名

6 ボルチモア市ジャズ・アンサンブルメンバーのアテンド業務(市からの受託事業)

川崎市からの委託により、姉妹都市提携30周年記念事業で来川した「ジャズ・アンサンブルメンバー」の滞在にあたり、日程調整、通訳の手配、視察、練習会場の確保、随行等のアテンド業務を行った。

① 受入れ団体 ボルチモア市ジャズ・アンサンブルメンバー 7名

ジャズ・サクソ、ジャズ・ギター、ジャズ・サクソ、ジャズ・パーカッション
ジャズ・ダブル・ベース、ジャズ・ピアノ

② 滞在 川崎国際交流センターホテル

③ 日程 1月13日(水)～1月24日(日)

○川崎市・ボルチモア市交流30周年記念コンサート(洗足学園音楽大学)

○リハーサル、川崎市・ボルチモア市交流30周年記念コンサート

○川崎市・ボルチモア市交流30周年記念コンサート(昭和音楽大学)

■ 行事開催事業

1 インターナショナル・フェスティバルの開催

川崎市内の民間交流団体をはじめ、地域の学校、商店街、町内会などが各種のイベントや活動発表などを通じて、市民と外国人とのふれあいを深めることにより、相互理解と友好親善を促進するため、民間交流団体連絡協議会との共催で開催した。

(名称) 第15回「2009 インターナショナル・フェスティバル in カワサキ」

(期日) 平成21年7月5日(日) 午前10時～午後5時

(会場) 川崎市国際交流センター・全施設

(協力団体) 13団体 (大使館、町内会・自治会、商店街、学校、企業、行政など)

(協賛企業等) 8団体

(内容)

(1) 特別企画 (ホール、談話ロビー他)

○財団法人川崎市国際交流協会 設立20周年

○民間交流団体連絡協議会 発足15周年

○アメリカ・ボルチモア姉妹都市提携30周年

(2) 世界の文化紹介

(玄関前特設ステージ) 世界のダンス、舞踊など

(ホール) 民間交流団体による各国文化紹介

(3) 世界の文化体験

(レセプションルーム) 外国人市民によるパフォーマンスと交流 (茶室) 抹茶体験

(イベント広場) 省エネ・太陽光パネル・地球温暖化対策、竹トンボ教室

(会議室など) ゆかた体験、フラワーアレンジメント、ロープワーク・手芸工作、国際語エスペラント、伝統水引工芸

(プロムナード) 消費者行政センター、渉外行政書士協会

(レクリエーションルーム) フットメザ (テーブルサッカー)、カポエイラ (ブラジル格闘技)

(4) 民間交流団体等の活動紹介

(展示ロビー) 民間交流団体、国際関係団体の活動紹介展示 (7団体)

(5) 世界の物産

(談話ロビー) タンザニア、ペルー、フィリピン、タイ、ミャンマー、日本

(6) 世界の料理

(駐車場・駐輪場) インド、韓国、ブラジル、ペルー、フィリピン、日本 (8団体)

(7) 地域とのふれあい

(センター外周) 人力車体験乗車

(多目的広場) ペタンク

(入口前広場) ダーツ、射的、子ども向け屋台、ボール遊び

(会議室) フリーマーケット (7団体)

(参加者) 14,000人

2 第15回カナガワビエンナーレ国際児童画展 かわさき巡回展（共催）

子どもたちの絵画を通じて、外国の文化や生活、子どもたちの様子などを紹介した。

- (期間) 平成21年11月19日(木)～11月25日(月)
(場所) 川崎市国際交流センター・展示ロビー
(展示) 世界85ヶ国の作品の内、大賞3点他、計50点
(来場者) 386名

3 ドナウの夢のおもちゃ箱（共催）

日本・オーストリア修好140周年他、日本・ドナウ交流年を記念し、ドナウ流域の伝統ある演劇団が青少年対象の舞台公演を川崎市内5か所で実施。青少年の国際理解につながった。

- (期間) 平成21年12月5日(土)～12月6日(日)
(場所) ①川崎アートセンターアルテリオホール ②ラゾーナ川崎プラザソル
③川崎市国際交流センターホール ④土橋小学校多目的ホール
⑤川崎めぐみ幼稚園ホール
(内容) ピノキオ(人形劇/ルーマニア)、2匹のねずみの話(人形劇/ブルガリア)、
青い服着た女の子(人形劇/ハンガリー) 夢のあと(劇/オーストリア)
鉄のハンス(人形劇/オーストリア) カラフル・バルーン(劇/ルーマニア)
コールド(劇/ブルガリア) トダ(ミラクル)(劇/ハンガリー)
(来場者) 950名

4 地球市民講座「温暖化の気になる真実、私たちに出来ること」(共催)

多くの国で深刻な危機をもたらし、21世紀最大の課題である気候変動・地球温暖化にスポットをあて、自分たちにできるライフスタイルの見直しを考えるために開催した。

- (日時) 平成22年3月6日(土) 午後2時～午後3時30分
(会場) 川崎市国際交流センター
(主催) 民間交流団体連絡協議会
(内容) ・マッターホルンの氷河が消えた(DVD)
・刻々と国々や海が変化していく様子がシュミレーション映像で投影
・地球サミットの映像を鑑賞
(講師) NPO 法人
(参加者) 70人

■ 研修事業

1 各種語学講座の開催

市民レベルでの国際交流推進に資するため、市民に外国語を学ぶ機会を提供した。

(延べ 519名)

講座名	時 期	講 師	受講者数
英会話講座（初級 A）	4/24～9/11（18回） 毎金曜	スティーブ・リア	26名
	10/16～3/5（18回） 毎金曜	玉川大学准教授	26名
英会話講座（初級 B）	4/18～9/19（18回） 毎土曜	スティーブ・リア	23名
	10/17～3/20（18回） 毎土曜	玉川大学准教授	27名
英会話講座（中級 A）	4/15～9/30（18回） 毎水曜	マーティン・ハインズ	24名
	10/14～3/3（18回） 毎水曜	一橋大学講師	26名
英会話講座（中級 B）	4/18～9/12（18回） 毎土曜	トバ・モレイ	25名
	10/17～3/13（18回） 毎土曜	フェリス学院大学講師	24名
英語でディスカッション （中級以上）	4/24～8/7（14回） 毎金曜	ジョン・プラスキー 東京女子大学講師	26名
リスニング英語	10/16～1/29（14回） 毎金曜	ジョン・プラスキー 東京女子大学講師	25名
中国語入門	4/14～9/15（18回） 毎木曜	劉 陸 天津出身	29名
	10/18～ 3/7（18回） 毎日曜	李 敏 上海出身 蔣純青 大学院生 孫樹雯 元高校教師	29名
フランス語入門	4/16～7/9（12回） 毎水曜	アルカトウ・小椋・クレール 慶應義塾大学講師	21名
ドイツ語入門	4/14～7/7（12回） 毎木曜	千葉大学講師	26名
ハンゲル入門	10/13～3/2（18回） 毎火曜	クワン・ソウル 語学講師 ゼン・ミ 語学講師	27名
イタリア語入門	10/13 1/19（18回） 毎火曜	フランチェスコ・ ディオダート 共立女子大学講師	26名
おやこ英語教室	A&B： 4/24～9/10（10回） 木曜 2回/月	ブライアン・フーパー 語学学校講師	22組
夏休みこども英語教室	7/28～7/30（3回）	ブライアン・フーパー 語学学校講師	37名
春休みこども英語教室	3/26～3/28（3回）	エリック・ブスク 語学学校講師	24名
夏休みこども中国語教室	7/28～7/30（3回）	斎藤 優理絵	15名
春休みこども中国語教室	3/26～3/28（3回）	元小学校講師	11名

2 地球市民講座「温暖化の気になる真実、私たちに出来ること」 (再掲)

多くの国で深刻な危機をもたらし、21世紀最大の課題である気候変動・地球温暖化にスポットをあて、自分たちにできるライフスタイルの見直しを考えるために開催した。

(日 時) 平成22年3月6日(土) 午後2時~午後3時30分

(会 場) 川崎市国際交流センター

(主 催) 民間交流団体協議会

(内 容) ・マッターホルンの氷河が消えた(DVD)
・刻々と国々や海が変化していく様子がシュミレーション映像で投影
・地球サミットの映像を鑑賞

(講 師) NPO 法人

(参加者) 70人

3 国際理解教材の収集及び貸出し

川崎市立今井中学校

4 学校及び団体等との連携・協力

① 学校における国際理解教育・英語活動等の支援
市内の小・高等学校 延べ23校

② 関係機関・団体等との連携協力
大使館、国・県・市国際交流団体、国際関係機関、教育機関、消費者行政機関、大学、NPO 団体、
商店街、町内会など 39団体

③ 各種団体等における調査研究等の支援
学校、行政機関、海外自治体などからの視察調査 延べ26団体

④ 主な会議等への参画
国、県、市、国際交流協会、自治体などの主催による会議等への参加 41回

⑤ 主な受託事業及び協力事業(順不同)
川崎・多摩・三浦丘陵シンポジウム、ボルチモア市ジャズ・アンサンブル市民交流演奏会、
ボルチモア市ジャズ・アンサンブルメンバーアテンド業務、日本ユニセフ協会神奈川県支部ハン
ド・イン・ハンド募金活動、ハイチ・チリ地震 救援金 日本赤十字社神奈川支部
国際ソロプチミスト川崎留学生支援活動、川崎国際環境技術展 2010、ドナウ児童青少年演劇日
本公演 2009 in 神奈川

■外国人留学生修学奨励金支給事業

1 外国人留学生修学奨励金支給事業

川崎市に在住する外国人留学生に対し修学奨励金を支給し、経済的負担を軽減することによってその修学環境の向上を図り、もって「地域の国際化」に貢献する留学生の育成に寄与することを目的とする。

(受給資格)

- (1) 出入国管理及び難民認定法に規定する「留学」の在留資格を有する者
- (2) 外国人登録法の規定により本市に登録し、現に居住している者
- (3) 学校教育法に規定する大学、高等専門学校又は専修学校の専門課程に在学する者
- (4) 川崎市内の大学等に在学する者
- (5) 国費外国人留学生に該当しない者
- (6) 学業、人物ともに優秀で、大学等から推薦を得られる者
- (7) 地域の国際化、特に川崎市の国際交流活動に参加または協力のできる者

(支給期間) 平成21年4月～平成22年3月

(支給者数) 前期 54名 後期 51名

(支給金額) 月額10,000円

2 担当者への支給説明会の開催

(趣旨) 外国人留学生修学奨励金の支給に対し、担当者に事業の趣旨を説明するとともに、事務手続きが円滑に行くように開催した。また、留学生の奨励金使途ならびに国際交流活動への参加協力への報告することにより、担当者レベルでの理解を促すことができた。

(期日) 平成21年4月20日(月) 10:30～

(場所) 川崎市国際交流センター・団体活動ルーム

(参加者) 6名

(内容) ・川崎市外国人留学生修学奨励金支給事業の趣旨及び目的について
・申請等の事務手続きについて
・奨励金の使途、国際交流活動への参加協力の報告
・担当者意見交換

3 留学生への支給説明会及び生活相談会の開催

- (趣 旨) 外国人留学生修学奨励金の支給者に対し、事業の趣旨を説明するとともに、留学生の生活支援を図るため、支給説明会及び生活相談会を開催した。また、協会事業を紹介し、国際交流活動へのボランティア参加協力を積極的に促した。
- (期 日) 平成21年6月27日(土) 13:30～
- (場 所) 川崎市国際交流センター・団体活動ルーム
- (参加者) 留学生51名
- (内 容)
- ・川崎市外国人留学生修学奨励金支給事業の趣旨及び目的について
 - ・国際交流センター及び国際交流協会の施設及び活動について
 - ・国際交流などのボランティア活動への参加について
 - ・滞在生活アドバイス
 - ごみの分別、資源ごみの引換券の説明など
 - 提供 川崎市環境局廃棄物政策担当職員
 - ・意見交換

1 研究テーマ

「やさしい日本語」による情報提供について

国際交流協会では、外国人への情報提供として多言語（6言語）による情報提供を行っている。市内には多くの外国人市民が居住しており、より多くの言語で情報提供することが理想であるが、限りがあるため、「やさしい日本語」を一つの情報提供言語として取り入れていくこととしており、それに向けた実践的研究を昨年に続行した。

(1) 「やさしい日本語のメリット」

「やさしい日本語」による情報提供のメリットとしては、情報発信する日本人が外国語を理解していなくても作成し、発信できる点がある。つまり、だれもが情報発信者となることが可能である。また、やさしい日本語は外国人も比較的容易に理解することができるため、「情報提供」（情報の送り手）と「情報取得」（情報の受け手）が相互にアプローチしやすい環境を設定することができる。

(2) 研究内容

① 「やさしい日本語」翻訳事例についてのモニタリング調査

わかりやすい文章の作成方法や情報の背景にある文化的、社会的側面をいかに伝達しうるかなどについて、「ハローかわさき」の翻訳事例を通じて、日本語講座の受講生や外国人市民からの意見を伺った。

（対象者） 日本語講座受講生や、センター来館の外国人市民

② 研修会について

やさしい日本語は、日本語能力試験3級、4級の語彙レベルの外国人市民への情報提供をめざしているため翻訳する際には、なるべく3、4級以上の語彙を使用しないように留意する必要がある。そのための実践的な研修として、インターネット上のサイトである「チュウ太の工具箱」の使い方などを紹介した。

（対象者） 協会登録通訳翻訳ボランティア、日本語講座ボランティア

■民間交流活動振興事業

1 ボランティアの活動内容

協会等が実施する事業に対し、あらかじめボランティアとして登録された市民及び外国人に通訳・翻訳などの活動にご協力頂くことにより、市民レベルでの国際交流と市民のボランティア活動を推進した。

(1) 通訳・翻訳ボランティア

協会及び行政機関、教育機関など公的な団体からの依頼に基づき、通訳または翻訳の活動を行う。ただし、原則として医療及び裁判など専門性のあるものや個人的な利害関係に係わるものは対象としない。

(2) ホームステイボランティア

協会及び行政機関、教育機関などの公的な団体からの依頼に基づき、外国人に宿泊の機会を提供し、家庭での滞在を通じて友好親善と国際理解を深めることを目的とする。

(3) ホームビジットボランティア

ホームステイと同様の目的で、宿泊を伴わない家庭訪問の機会を提供する。

(4) 日本語講座ボランティア

協会が実施する外国人のための日本語講座で活動するボランティア。登録に際しては、協会の事前研修を受講するとともに、以下の要件が必要となる。

- ・大学の日本語学科専門課程を主専攻又は副専攻した者
- ・420時間の日本語養成講座を修了した者
- ・日本語講座講師を経験した者
- ・日本語教師資格を取得した者

(5) 国際理解教育支援ボランティア

小学校、中学校等において児童生徒の国際理解を促進するため、外国の文化、社会などを紹介する。

(6) 一般ボランティア

協会が行う様々な国際交流事業（イベントの準備、会場整理、研修会・交流会の受付、広報、事務補助など）で活動する。

2 ボランティアの登録

各種ボランティア登録総数 772個人・家庭 (重複を含む、平成22年3月31日現在)

(1) 通訳・翻訳ボランティア	248名 (17言語)
(2) ホームステイボランティア	143家庭
(3) ホームビジットボランティア	33家庭
(4) 日本語講座ボランティア	75名
(5) 国際理解教育支援ボランティア	87名
(6) 一般ボランティア	186名

3 ボランティアの活動状況

- (1) 通訳 延べ71名 44件
- (2) 翻訳 延べ16名 16件 ※個人情報を含む翻訳については別途職員対応
- (3) ホームステイ 受入れ人数 36名、受入れ家庭数 40家庭
- (4) 日本語講座ボランティア 延べ92名
- (5) 一般ボランティア 延べ442名
- (6) その他、英語活動および文化紹介のボランティアなど 延べ105名

4 ボランティア研修の実施

協会登録ボランティアの活動促進を図るため、ボランティア研修を実施した。

(テーマ)「災害時における外国人支援について」

(日時)平成22年3月27日(土)午後1時30分～午後4時

(場所)川崎市国際交流センター レセプションルーム

(対象)川崎市国際交流協会の登録ボランティア

(出席者数)40人

(内容)

○川崎市の防災対策について

説明：川崎市総務局危機管理室 溝部 錦伸主査

○講演会 「災害時における外国人支援について」

講師：NPO 法人代表

5 民間交流団体の育成及び活動支援

川崎市内の民間国際交流団体により組織された民間交流団体連絡協議会に対し、その運営及び活動の支援を行った。

(1) 民間交流団体の登録

民間交流団体の登録数…………… 68団体 (平成22年3月末現在)

(2) 民間交流団体連絡協議会への活動支援

①会議の開催 ○総会 1回 ○運営委員会 9回 ○実行委員会 5回

②共催事業の実施

(1) 2009 インターナショナル・フェスティバル in カワサキの開催

(2) 地球市民講座の開催

6 各種事業の共催及び後援による活動支援

各団体等からの依頼により、川崎市国際交流協会の名義後援及び共催により、民間団体の活動を支援した。

共催(主催) 4事業 後援 25事業

■民間交流団体補助事業

1 民間交流団体活動補助金の交付

(目的)

市内の民間交流団体が行う国際交流事業を支援し、民間レベルでの国際交流活動を促進するため、補助金を交付した。

(対象となる団体)

- (1) 団体の事務所が川崎市内にあり、活動の場が川崎市内であること
- (2) 団体の事業活動は、一般市民を対象とすること
- (3) 代表者及び構成員は川崎市民であることを原則とする
- (4) 5年以上の活動実績があること
- (5) 団体の運営に際し、目的、組織、代表者等、必要事項の定めがあること
- (6) その他、会長が特に認めるもの

(対象事業)

川崎市の国際化に寄与すると認める海外及び川崎市内において実施する文化・スポーツ等の国際交流事業。ただし、連続しての交付及びその目的が達せられたと認められる事業、川崎市からの補助金交付を受ける事業を除く。海外交流においては原則として10名以上の団体。

(補助金の額)

予算の範囲内において、20万円以下

(選考)

補助金交付申請を受け、年間2回、選考委員会を開催し、対象事業及び補助金額を決定した。

(交付事業)

海外プログラム 1事業(1団体) 国内プログラム 1事業(1団体) 合計 30万円

■ 処務事項

1 役員に関する事項

役員等の人数 理事 12名 監事 2名 評議員 18名

2 役員名簿

	氏名	役職等	備考
会 長	國安 正昭	外務省 前特命全権大使	平成 21 年 8 月 17 日辞任
	寺尾 宇一	川崎サッシ協会会長、前協会評議員	平成 22 年 1 月 5 日会長就任
副会長	寺尾 宇一	川崎サッシ協会会長、前協会評議員	平成 21 年 8 月 18 日会長代理就任 平成 22 年 1 月 4 日会長代理辞任
	カロテット・ベルニ	学校法人カリタス学園理事長	平成 22 年 1 月 5 日副会長就任
常務理事	平山 南見子	前事務局長	平成 21 年 6 月 30 日辞任
	迎 スミ子	事務局長	平成 21 年 7 月 1 日就任
理 事	山口 英樹	神奈川県県民部部長	平成 21 年 6 月 30 日辞任
"	長坂 潔	川崎市総務局長	平成 21 年 6 月 30 日辞任
	長谷川 忠司		平成 21 年 7 月 1 日就任
"	岡本 康英	前川崎商工会議所副会頭	平成 21 年 6 月 30 日辞任
	岩森 耕太郎	川崎商工会議所理事・事務局長	平成 21 年 7 月 1 日就任
"	武藤 潤	川崎工業振興倶楽部副会長	
"	坂本 正夫	かわさき市民放送 (FM K-City) 社長	
"	小島 春男	川崎市全町内会連合会会長	
"	安部 輝実	川崎地域連合議長	
"	日高 義博	学校法人専修大学理事長・学長	
"	斉藤 二郎	川崎市社会福祉協議会会長	平成 21 年 8 月 26 日就任
"	横溝 正子	弁護士	
監 事	池上 英嗣	公認会計士	
"	福本 広幸	川崎信用金庫常務理事	

(平成 22 年 3 月 31 日現在)

※理事任期：第 11 期 平成 21 年 7 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日

3 評議員名簿

	氏名	役職等	備考
評議員	山下 秀男	ライオンズクラブ国際協会	
〃	内藤 幸彦	川崎中ロータリークラブ	
〃	寺尾 巖	川崎市工業団体連合会副会長	
〃	手塚 稔	(社)川崎青年会議所理事長	
	磯谷 馨	川崎地域連合事務局長	
〃	川西 和子 鈴木 孝雄	前川崎市社会教育委員会議議長 川崎市社会教育委員会議議長	平成21年5月31日辞任 平成21年6月1日就任
〃	深堀 和子 福井 加代子	前(社)神奈川県専修学校各種学校協会 副会長兼川崎支部長 (社)神奈川県専修学校各種学校協会 川崎支部代表	平成21年5月31日辞任 平成21年6月1日就任
〃	中井川 吉春	川崎市子ども会連盟副連盟長	
〃	安藤 徹	日本ボーイスカウト川崎地区協議会顧問	
〃	小林 美年子 山本 瑩子	前ガールスカウト川崎市連絡会会長 ガールスカウト川崎市連絡会副会長	平成21年5月31日辞任 平成21年6月1日就任
〃	福田 武雄	(社)日本海洋少年団連盟川崎海洋少年団団長	
〃	朴 海淑	外国人市民代表者会議	
〃	松本 浩次郎	(財)かわさき市民活動センター評議員	
〃	高島 厚子 山本 忠利	前民間交流団体連絡協議会会長 民間交流団体連絡協議会会長	平成21年5月31日辞任 平成21年6月1日就任
〃	柴田 頼子	学校法人鷗友学園副理事長	
〃	金 熙淑	特定非営利活動法人KFV理事長	
〃	木場田 文夫	川崎市教育委員会教育長	
〃	菊池 義雄 太田 直	前川崎市市民・こども局長 川崎市市民・こども局長	平成21年5月31日辞任 平成21年6月1日就任

(平成22年3月31日現在)

※評議員任期：第11期 平成21年6月1日～平成23年5月31日

4 理事会の開催 (会場) 川崎市国際交流センター

会 議 名	審 議 及 び 議 決 事 項
第 1 回理事会 平成 21 年 5 月 26 日 (火)	議決事項 1. 第 10 期評議員の任期満了に伴う改選について 2. 平成 20 年度事業報告について 3. 平成 20 年度決算報告について 4. 平成 21 年度収支予算の補正について 5. 新公益財団法人への移行認定までのスケジュールについて
第 2 回理事会 (書面表決) 平成 21 年 7 月 1 日 (水)	議決事項 1. 第 11 期会長・副会長及び常務理事の選任について
第 3 回理事会 (書面表決) 平成 22 年 1 月 5 日 (火)	議決事項 1. 第 11 期会長及び副会長に選任について
第 4 回理事会 平成 22 年 3 月 23 日 (火)	議決事項 1. 平成 22 年度事業計画について 2. 平成 22 年度収支予算について 3. 公益法人制度への移行に伴う最初の評議員の選任方法について

5 評議員会の開催 (会場) 川崎市国際交流センター

会 議 名	審 議 及 び 議 決 事 項
第 1 回評議員会 平成 21 年 5 月 22 日 (金)	議決事項 1. 第 10 期役員 (理事・監事) の任期満了に伴う改選について 協議案件 1. 平成 20 年度事業報告について 2. 平成 20 年度決算報告について 3. 平成 21 年度収支予算の補正について 4. 新公益財団法人への移行認定までのスケジュールについて
第 2 回評議員会 (書面表決) 平成 21 年 6 月 15 日 (月)	議決事項 1. 役員 (理事) の一部辞任に伴う選任について
第 3 回評議員会 (書面表決) 平成 21 年 8 月 26 日 (水)	議決事項 1. 役員 (理事) の一部辞任に伴う選任について
第 4 回評議員会 平成 22 年 3 月 19 日 (金)	協議案件 1. 平成 22 年度事業計画について 2. 平成 22 年度収支予算について 3. 公益法人制度への移行に伴う最初の評議員の選任方法について